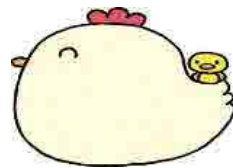




高田病後児保育所「ぬくみ」 掲示板



【11月のテーマ】 溶連菌感染症について

高田病後児保育所スタッフより

空気が冷たくなるにつれ、ポカポカとしたお日さまの暖かさをありがたく感じる季節となりました。今月のテーマは「溶連菌感染症」です。溶連菌感染症は、咽頭炎の原因菌の1つである溶血性連鎖球菌(溶連菌)により引き起こされる感染症です。4～10歳の子どもを中心に感染し、毎年冬および春から夏にかけて流行します。主症状は発熱、喉の痛み、発熱ですが、舌に赤いぶつぶつ(莓舌)や全身に発疹ができることもあります。子どもが溶連菌に感染した時の対処法を中心についてお伝えします。

☆子どもが溶連菌に感染した時の対処法

子どもが溶連菌に感染してもほとんどが軽症です。しかし、まれに合併症として、免疫を介してリウマチ熱や溶連菌感染後急性糸球体腎炎などを引き起こすことがあります。

まず病院を受診する

溶連菌感染症は、病院で処方される抗生剤の服用により、1～2日で解熱し感染力もなくなります。

抗生剤を最後まで飲み切る

抗生剤は用法容量、決められた期間まで飲み切ることで十分に効果を得ることができます。

水分補給はこまめに行う

高熱により脱水を起こしやすいです。お茶や湯冷まし、イオン飲料などで水分補給して下さい。

消化に良いものを食べさせる

喉の痛みや胃腸の働きにより食事がすすまない時はおかゆ、うどん、茶碗蒸し、プリン、ゼリー、ヨーグルトなどのどごしが良く、消化に良い食べ物がおすすめです。

症状が改善しない時は再度受診する

- ・抗生剤を2日以上服用しても熱が下がらない
- ・泣いても涙が出ず、尿量が少ない
- ・口の中が乾燥している
- ・元気がなくぐったりしている
- ・呼びかけに反応しない
- ・呼吸が早く息苦しそうにしている
- ・嘔吐を繰り返している
- ・1～4週間後に顔、目のまわりがむくんでいる
- ・血尿があるなど

☆喉が痛い時の対策、ケア

喉の乾燥を防ぐ…部屋の加湿、こまめに水分補給、マスクの使用など

喉に優しい食べ物や飲み物を…刺激が強い、酸味の強い、熱い、硬いものを避けて柔らかいものを
解熱剤の使い方、タイミングを見直す…熱が上がり切っていない時は使用せず、身体を温める

薄着にして身体を冷やす…もし子どもが氷枕を嫌がる場合は無理に冷やす必要はない

※子どもによって症状が様々なので、不安があればかかりつけへ相談することをおすすめします。

☆登園・登校について

抗菌薬を飲み始めてから24時間以上48時間が経ち、全身状態が良ければ登園可能です。保育園、幼稚園のお子さんは医師の判断が必要になってきます。(各保育園、幼稚園・小学校等によっては登園、登校許可証が必要となる場合があります。)

